

事業計画書

1. まえがき

昨年は保護主義や反グローバル化といった潮流が高まる中、英国のEU離脱選択、米国大統領選挙でのトランプ氏の当選等、市場の事前予想を覆す結果が立て続けに生じた。世界経済では、米国は雇用が着実に改善していることもあり昨年12月に1年ぶりの利上げに踏み切ったが、中国をはじめとする新興国の景気は依然浮揚せず、欧州も金融機関の不良債権問題や政治情勢にリスクを抱えている。我が国においては、金融・財政政策の連携を強めた舵取りが展開されているが、消費や国内設備投資は盛り上がりには欠け、持続的かつ安定的な経済成長を実感できるには未だ時間がかかる情勢である。

一方、川口市内の中小企業においては、景況感の回復傾向は一部に見られるものの、受注単価及び販売価格の動向が見通せない中、人手不足等の影響もあり、業況改善の動きは依然として力強さに欠けている。

2. 基本方針

地域産業の健全な発展、育成を図るため、信用保証事業をもって中小企業の振興に寄与するとともに、協会運営の一層の健全化に資することを基本方針とする。

3. 事業

(1) 信用保証事業

①川口市中小企業融資制度の債務保証業務

②当協会が独自に実施する融資制度の保証業務

③上記①②の相談

4. その他

役員研修会を実施する等、当協会の質的向上を図るとともに、公益目的支出計画を着実に履行していく。